

#災害関連死
#口腔衛生環境
#誤嚥性肺炎

災害関連死の予防は口腔ケアが大切

～万が一に備えて口腔機能低下のチェックを受けよう～



佐藤 典子 先生

(医)朝倉歯科医院 副院長
トリートメント&
Whiteningコーディネーター

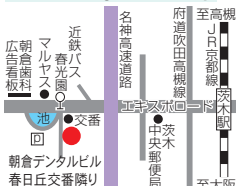
朝倉歯科医院

インプラント審美補綴研究所
大阪大学歯学部臨床研修施設
小児歯科Happy club
ホワイトニングサロンBLANCA
茨木市南春日丘1-1-19

☎072-625-2001

📠0120-468-321

com21adc@gold.ocn.ne.jp



昨年の能登震災時には、直接的な被災による命の危険だけでなく、避難生活で不衛生な環境や口腔ケア不足による「災害関連死」が多く発生しました。特に注目すべきなのが、十分な口腔ケアができない為の健康被害です。避難所では、歯磨きやうがいといった衛生習慣を維持することが困難で、これが誤嚥性肺炎やウイルス感染症などの原因になります。又、口腔の健康が損なわれると、食事がうまく取れなくなり、低栄養となり体力が低下します。口腔機能低下症の高齢者や虚弱の方のリスクは高くなります。日本歯科医師会の支援チームが災害発生後、歯科診療や避難所における口腔ケアなどの公衆衛生指導をしています。又、2025年より国民皆歯科検診推進事業が始まりますので、QOL向上の為、口腔の健康の維持・増進が重要です。定期的な歯科検診により、正しい歯ブラシ方法やセルフケアのポイントを学ぶことで、災害時にも口腔管理が可能です。



歯科セカンドオピニオン外来の相談は朝倉院長がお聞きします
インプラント、金属アレルギー・入れ歯・咬み合わせ・歯周病・矯正・
審美歯科・訪問診療などはお気軽にご相談ください。